

よつ葉だより

2020年
8月3日号
No.615

地産地消～いのちと健康



くらしを守る～

よつ葉生活協同組合

小山本部配送センター

広い地域の配送を受け持ち

多くの仲間とワンチームで奮闘中!!



朝礼はチームごとに
分かれて実施

隣との間隔は1.5m以上

フロダンボールで間仕切り

毎日27台の配送車で、栃木県南、県央、県西、茨城県西地域へ配達しています。

一週間で8,000余名の組合員さん宅へ届けています。

セツセンターの100名の仲間と同じ敷地で働いているので、活気があります。

コロナウイルス感染予防には、ありとあらゆることに気をつけていますが、人数が多いので、ソーシャルディスタンスには特に注意して行動しています。

<出発まで>

- ・出勤前の検温、(家庭内感染が増えているので、第一の関門)
- ・トラックへの積み込みも1.5mあけています。
- ・全体朝礼をチーム毎に分けて実施。
- ・出発前に検温をして出発。
- ・「置き配」で組合員さんの安全にも気をつけています。

<帰社後>

- ・事務所に入り、まず手洗い、うがい、アルコール消毒。
- ・机はフロダンボールを高く間仕切りをして飛沫感染予防。
- ・終礼時には、机、椅子、電話機を消毒して帰宅。

先のみえないコロナウイルスとの戦い、これからも組合員さんへ何が出来るかを考え、社員一同明るく元気に配送して参りますので、宜しくお願いいたします。

小山配送センター 責任者 斉藤 和彦

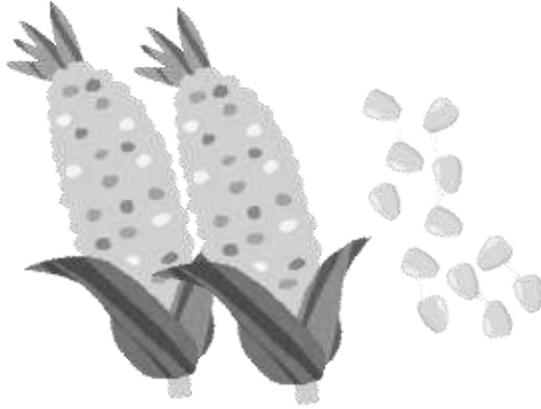


出発前にも検温
と体調確認

今この季節、むくみ防止にこんな簡単ご飯いかがでしょうか？

むくみ予防にとうもろこしご飯

材料(4人分)
 とうもろこし 1本
 米 3合
 水 3合
 塩 小さじ3/2



- 作り方
1. 米を研いで、ざるにあげておく。とうもろこしは、芯から身を削るようにとる。芯も使います。美味しい出汁がでるので捨てないでください。
 2. 土鍋に材料を全て入れる。身をとった芯も入れる(この状態で1時間ほど、給水させます)
 3. 土鍋を強火にかけ鍋蓋から蒸気が出したら弱火にして12分。火をとめて蒸らしに15分したらできあがりです。(栃木地区 青木恵美子)

わが家の定番、簡単冷や汁をご紹介します。

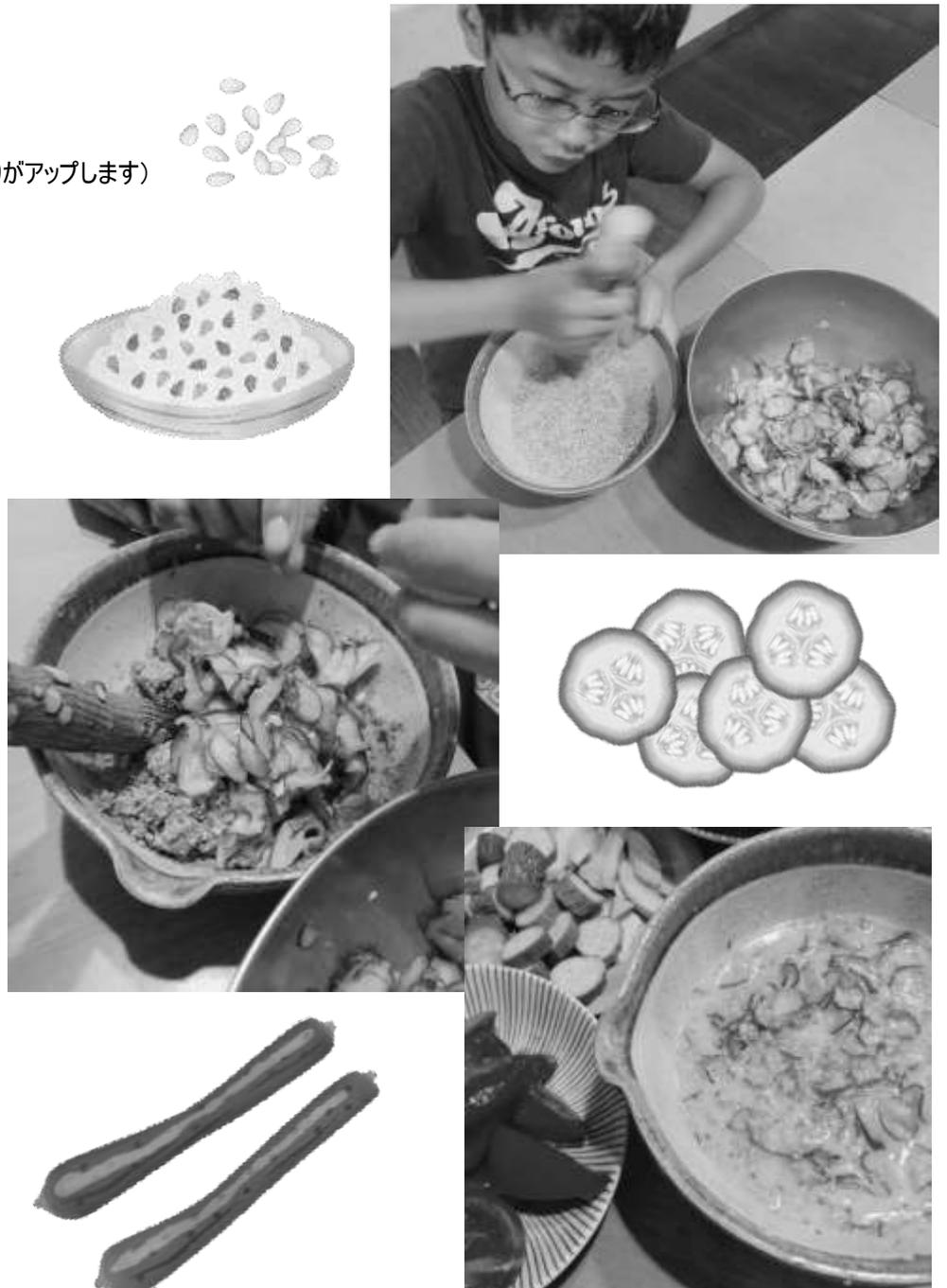
簡単冷や汁

4人前として
 炒った胡麻大さじ6~8を擦ります。
 (炒りごまでもつくれますが、フライパンなどで少し炒ってから使うと香りがアップします)
 胡瓜 3~4本はスライサーでスライスし、塩をしておきます。
 ごまをすったすり鉢に味噌大さじ3~4を加えてさらにすり混ぜます。
 塩もみした胡瓜の水気を絞って加えて、味噌とよく混ぜます。
 味噌はどんな種類でも大丈夫ですが、甘めの味噌が息子たちはお気に入り。麦味噌もオススメです^^。
 水 600~700ccを加えて濃さを調節。
 氷をいくつかいれたりして、完成です！

お魚や出汁を入れませんが、炒った胡麻の香ばしさとお味噌のコクで、充分おいしくいただけます。
 さらに、みょうがや大葉を刻んで入れると香りがより良くなります。
 お子さんが苦手な場合、別添えて大人だけ最後にちらしても。

群馬の実家で小さい頃、夏は毎日祖母が作ってくれた思い出の冷や汁。今は亡き祖母から繋がっているこの夏の味を息子たちが作れるようになりました。
 瑞々しい胡瓜が沢山手に入るようになりましたね。
 暑い日にぜひお試しください。うれしいです。

(那須地区 薄井史子)



高校生1万人署名活動にご協力をお願いします。

高校生平和大使は1998年より始まり、毎年夏に国連欧州本部（ジュネーブ）軍縮会議に出席し、核兵器の廃絶と平和な世界の実現を訴えています。生活協同組合あいコープふくしまは、2011.3.11の東京電力福島原発放射能汚染事故後、継続して組合員のお子さんを高校生平和大使として派遣しています。今年は新型コロナウイルスの世界中での感染拡大のため、ジュネーブ、広島、長崎へ行くことはできませんが、署名活動は行います。よつ葉生協でも、署名活動に取り組み、協力していきます。

核を持たない、戦争をしないことを伝え続けることが、世界的には大きな声に消される状況ですが広島、長崎の原爆投下と福島原発の汚染が未だ収束していない日本だからこそ、行動する意義が深いと思います。今年選ばれた高校生が、コロナウイルスが終息したのち、直接ジュネーブで発言できるようになることを祈っています。周りの方への署名のお願いもよろしくお願いします。（会長 富居）

戦争も核兵器もない

『高校生1万人署名活動』にご協力をお願いします

2020年、第23代高校生平和大使は、新型コロナウイルス禍の中、全国各地で応募、選考選出が取り組まれています。福島県内選考会議が6月28日に開催され、2名の選出を決定しました。小野 葵さん（福島東高校2年）と、あいコープふくしま組合員家族の吉井佳音さん（安積高校2年）です。

高校生平和大使は、1998年より22年間核兵器廃絶と世界の平和を願う長崎・広島、そして全国の叫びを、国連を始め世界の人々に1万人署名活動を通して発信してきました。その累計は2019年末で200万1、235筆に達するなど、ノーベル平和賞の推薦にもなっています。これは、「微力だけど、無力ではない」ことを信じ、継続した活動の結果といえます。

私たちは、世界で唯一の被爆地広島、長崎の悲しみと怒りに連帯し、2011年福島原発事故・放射能汚染以来の「復興」の裏で進む深刻な被害に向き合い、広島も長崎もそして福島も二度と繰り返さない決意として「高校生1万人署名」を取り組みます。この8年間、多くの皆さまからのご支援に感謝すると共に、高校生1万人署名活動へのご協力をお願いします。

なお、今年の国連軍縮会議の訪問は、世界的な新型コロナウイルスの拡大のため困難な状況ですが、今年の冬休み中に事態が好転すれば実現したいと派遣実行委員会と考えています。 2020年7月 あいコープふくしま理事会

署名について

- ① 署名は子ども（乳児を含む）から高齢者までどなたでも可能です。お子さんの場合は、親の代筆でも大丈夫です。小中高生の場合は「〇〇中学校2年」や「〇〇小学校3年」のように「学校名、学年など」の欄に記入して下さい。大人や乳幼児は、そこは空欄で大丈夫です。
- ② ボールペン等での記入をお願いします。鉛筆はご遠慮ください。
- ③ 住所の記入は「県名」からお願いします。（福島県以外の方でも大丈夫です）住所が上記と同じ場合でも、「同上」ではなく「福島県」から記入して下さい。
- ④ 署名用紙はできるだけ一番下の欄まで使用し、空欄のないようにお願いします。

8月3日（月）～7日（金）に
署名用紙を配布しています。
締め切りは8月21日（金）



よつ葉生協の
ホームページが
リニューアル!!

普及推進部の Facebook も見てね!



読み取れないときは
「よつ葉生協 ~広げよう
よつ葉の輪~」で検索!!



すっきり 見やすくなりました。スマートフォンにも対応しています。ぜひ!のぞいてみてください!

組合員さんの声

西己達してくれる人がどんな人が今までわかりませんでした。家にいる時間が多くなったため、見かける事があり、この間は「おすすめ商品があります」と声をかけてくれました。その態度がすごく好印象で気持ちよかったです。こんな人が西己達してくれていたんだと思い、安心して注文できると思いました。いつもありがとうございます。
(高根沢地区 増形和枝さん)

6月8日号

よつ葉だよりを読んで、理事長さんの意見に、なるほどと思いました。日本の自給率とマスクを重ねた考え方は、とても分かりやすく、日本の農業の大切さを改めて感じる事ができました。私は農家ですが、マスクのようにならない為にも、頑張りたいと思います。追伸、今日は雨で、休日になったので、ゆっくり読む事ができました。

やさとの
農家さんです!
(石岡地区
廣澤和善さん)

見守り活動の山口さんの記事を読み素晴らしい活動だなと思いました。責任の重い仕事だと思いますが、これからもがんばって下さい。

(宇都宮地区 K、Fさん)

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (7月4週分)

ご協力ありがとうございます。
組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位: 円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	10,000
震災孤児を支援する募金 (910番)	21,000
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	10,400
合計	41,400

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。
WEB注文の場合は、左側「企画商品」内の「復興支援募金」をクリック。
一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <http://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yahoo.co.jp

